

請求の範囲

- [請求項1] 配列番号1に記載の塩基配列と97%以上の同一性を有する塩基配列を含む16S rRNA遺伝子を有する、汚泥分解用細菌。
- [請求項2] 配列番号1に記載の塩基配列に対して、塩基の変異数が2塩基以下である16S rRNA遺伝子を有し、且つ、標的微生物分解能を有する細菌。
- [請求項3] 前記標的微生物が標的細菌である、請求項2に記載の細菌。
- [請求項4] 前記標的微生物が標的死細菌である、請求項2又は3に記載の細菌。
- [請求項5] 配列番号1に記載の塩基配列を含む16S rRNA遺伝子を有する、請求項1～4のいずれか1項に記載の細菌。
- [請求項6] 受託番号NITE BP-03020として寄託された細菌。
- [請求項7] 細菌(a1)を含む、汚泥分解用微生物製剤。
細菌(a1)：配列番号1に記載の塩基配列と90%以上の同一性を有する塩基配列を含む16S rRNA遺伝子を有する細菌。
- [請求項8] 前記細菌(a1)は、配列番号1に記載の塩基配列と95%以上の同一性を有する塩基配列を含む16S rRNA遺伝子を有する、請求項7に記載の汚泥分解用微生物製剤。
- [請求項9] 前記細菌(a1)は、配列番号1に記載の塩基配列と97%以上の同一性を有する塩基配列を含む16S rRNA遺伝子を有する、請求項7に記載の汚泥分解用微生物製剤。
- [請求項10] 前記細菌(a1)は、配列番号1に記載の塩基配列を含む16S rRNA遺伝子を有する、請求項7に記載の汚泥分解用微生物製剤。
- [請求項11] 前記細菌(a1)は、標的微生物分解能を有する、請求項7～10のいずれか1項に記載の汚泥分解用微生物製剤。
- [請求項12] 温度20℃で汚泥を分解する、請求項7～11のいずれか1項に記載の汚泥分解用微生物製剤。
- [請求項13] 前記細菌(a1)は、受託番号NITE BP-03020として

寄託された細菌である、請求項 7 に記載の汚泥分解用微生物製剤。

[請求項14] 微生物（a 2）をさらに含み、前記細菌（a 1）及び前記微生物（a 2）の総数に対する前記細菌（a 1）数は 0.1%以上 100%未満である、請求項 7～13 のいずれか 1 項に記載の汚泥分解用微生物製剤。

微生物（a 2）：細菌（a 1）と異なる微生物。

[請求項15] 前記微生物（a 2）は、配列番号 7 に記載の塩基配列と 90%以上の同一性を有する塩基配列を含む 16S rRNA 遺伝子を有し、且つ標的微生物分解能を有する細菌、標的微生物分解能を有するバチルス属細菌、及び標的微生物分解能を有するパエニバチルス属細菌からなる群より選ばれる少なくとも 1 種を含む、請求項 14 に記載の汚泥分解用微生物製剤。

[請求項16] 細菌（a 1）の培養物を含む、汚泥分解用微生物製剤。

細菌（a 1）：配列番号 1 に記載の塩基配列と 90%以上の同一性を有する塩基配列を含む 16S rRNA 遺伝子を有し、且つ、標的微生物分解能を有する細菌。

[請求項17] 請求項 1～6 のいずれか 1 項に記載の細菌又は請求項 7～16 のいずれか 1 項に記載の汚泥分解用微生物製剤を汚泥に作用させる工程を含む、汚泥分解方法。

[請求項18] 請求項 1～6 のいずれか 1 項に記載の細菌又は請求項 7～16 のいずれか 1 項に記載の汚泥分解用微生物製剤を用いた、汚泥分解装置。